

平成23年6月3日

江差町議会議長 打越東亞夫 様

江差町経済産業活性化対策に関する調査特別委員会
委員長 室井正 律特別委員長印

委員会の中間報告について

本委員会に付託の調査事件について、会議規則第78条の規定により下記のとおり報告いたします。

記

1 調査事件 平成21年第2回定例会

発議第15号 江差町経済産業活性化対策に関する事務調査について

2 調査の経緯及び結果

先の第1回定例会において中間報告とした当委員会の意見について、5月17日午後、町理事者と面談のうえ、第5次江差町総合計画などで可能な限り取り入れていただくことよう要請を終えている。

本委員会はこの行動を以って終結とするが、「経済産業の活性化対策」は町の最も大きな課題であり、江差町の活力あるまちづくりを取り戻すためにも本委員会意見がその一助となるよう、行政側において活用されることを期待する。



平成22年6月11日

江差町議会議長 打越東亜夫 様

江差町経済産業活性化対策に関する調査特別委員会
委員長 室井正行 特別委員会長印

委員会の中間報告について

本委員会に付託の調査事件について、会議規則第47条の規定により下記のとおり報告いたします。

記

- 1 調査事件 平成21年第2回定例会
発議第15号 江差町経済産業活性化対策に関する事務調査について
- 2 調査期日 平成21年
6月17日・7月24日・8月21日・9月28日・10月19日・
10月22日・11月19日・11月27日・12月1日
平成22年
1月20日・1月26日・2月28日・3月4日・3月26日・4月
16日・4月30日・6月8日

3 調査の経緯及び結果

平成21年第2回定例会において、発議第15号として江差町経済産業活性化対策に関する調査特別委員会が設置されて以来、平成22年6月8日までの間、産業団体との意見交換会及び有識者を招いての講演会の開催等を含め、計17回に及ぶ委員会を開催致しました。

支庁制度改革、財政早期健全化対応などに、江差町の将来に不安を抱いている多くの町民に対し、議会として行政と強い連携を図り、共に汗を流し町民の不安を少しでも縮小させたいと言う強い信念と前向き指向で調査を進めて参りました。しかし、一部団体との意見交換会においては、議会、議員に対する指摘等、特別委員会の趣旨と乖離した一面もありました。

そのような中にあって、林業関係者との2回に及ぶ意見交換会には、関係者の高い熱意と見識に共鳴するものが多くあり、環境問題への貢献度、江差町の歴史と繁栄の礎を築いた銘木「江差産ヒバ」の育成に対する取り組みについて、山林を守ることの重要性が極めて高く評価されながら、その反面、諸課題も多くあることを実直に話され、行政・民間・地権者の連携による早期の取り組みを強く痛感したものであります。

今般、江差町在住の「坂野正義」氏が永年ヒバ資源の回復に、檜山に適した育苗技術の確立、地域での森づくり活動などが高く評価され、内閣総理大臣賞という極めて栄誉ある賞

を授与されました。特別委員会として、調査項目に取り入れたその方向性は的を得ていると言えます。

後世に価値ある遺産、江差町ヒバの育成と植林規模の拡充について、早期に検討されることを重く申し上げるとともに、議会としても行政との連携を図りながら、精力的に対応することを申し添え、今後も引き続き調査を進めて行くことを併せて報告し、中間報告とする。

